



2019年4月11日

各位

上場会社名 株式会社 魚 喜  
代 表 者 代表取締役社長 大庭 美和  
(コード番号 2683)  
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 三富 秀雄  
電話番号 0466-45-9282

### 特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

2019年2月期第4四半期連結会計期間におきまして、特別利益を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。また、当社は、最近の業績動向を踏まえ、2018年4月13日に公表した2019年2月期の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益の内容

2019年2月期第4四半期連結会計期間において、退店（鮮魚）した店舗の固定資産を売却したことにより、特別利益に固定資産売却益14百万円を計上いたします。

#### 2. 業績予想の修正

2019年2月期通期連結業績予想数値の修正（2018年3月1日～2019年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,800	80	70	40	15.66
今回修正予想 (B)	12,501	92	90	75	29.46
増減額 (B-A)	△299	12	20	35	—
増減率 (%)	△2.3	15.0	28.6	87.5	—
(ご参考) 前年実績 (2018年2月期)	13,148	△56	△57	△169	△66.27

#### 3. 修正の理由

当連結会計年度における売上高は、漁価単価の上昇による消費減退の影響を受け、12,501百万円（予想比97.7%、前期比4.9%減）と計画を下回る見込みであります。

しかしながら、前連結会計年度の第3四半期以降に開始した新規採用の凍結による要員の見直しを継続的に実施したことによる人件費の削減に、その他経費の減少も加わり、販売費及び一般管理費は、5,074百万円（前期比6.3%減）となる見込みであります。

この結果、営業利益は92百万円（予想比115.0%、前期は営業損失56百万円）、経常利益は90百万円（予想比128.6%、前期は経常損失57百万円）、と当初計画を上回る見込みであります。

次期以降に課税所得が発生する見通しに基づき、繰延税金資産を計上したことを主な要因として、親会社株主に帰属する当期純利益75百万円（予想比187.5%、前期は169百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）と当初計画を大きく上回る見込みであります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上